

平成23年3月11日に発生した東日本大震災津波。発生以来、全国そして海外からも多くの温かい励ましや御支援をいただいています。心から感謝申し上げます。この「つながり」を大切にしていきたいと思えます。

被災地では、地元住民との話し合い等の場を経て、市町村ごとのまちづくり計画の策定が進んでいます。復興に向けて歩んでいる岩手の今を御紹介します。

### 【釜石市・岸壁に乗り上げた貨物船を撤去】

10月20日、津波で釜石港の岸壁に乗り上げた大型貨物船の撤去作業が行われました。

この貨物船は、全長約100メートルの「アジアシンフォニー」。津波で押し流され、船



首部分は防潮堤を壊して道路に突き出し、通行の妨げになっていました。

写真上：岸壁に乗り上げた「アジアシンフォニー」  
写真左：防潮堤の傷跡

この日の作業でおよそ7か月ぶりに海に下ろされた「アジアシンフォニー」は、今後、修復のため広島県内の造船所に向かうとのことです。



写真右：海に下ろされた貨物船

### 【ありがとう！頑張ってます！】

#### 岩手オリジナル麹菌が誕生～オールいわて清酒で復興PR～

岩手県酒造組合と県工業技術センターは10月24日、県独自の麹菌を初めて開発したと発表。県産のコメや水、酵母と合わせた「オールいわて清酒」の来春の販売を目指しています。



オリジナル麹菌の種麹(左)と米麹

麹菌は平泉の世界遺産登録を新たな出発の象徴として「黎明平泉」と命名。県内の酒造業者の多くが使用を検討しています。

県内では23蔵のうち3蔵が津波で全壊するなどの被害を受けましたが、同組合の横沢大造さんは、震災に負けず、全国に誇れる酒を造りたい、と意気込んでいます。



### 【大槌町・にぎわいの場所復活にける女性たち】

大槌町吉里吉里の女性たちが、ワカメの新商品開発などに取り組んできた「マリンマザーズきりきり」。しかし、震災により大事な材料や加工場を失いました。

一時は途方にくれましたが、8月、軽食や加工品を販売する仮設店舗「よってったんせえ」を再開。地元の女性たち6人で切り盛りしています。

『よってったんせえ』の芳賀カンナさん「お店を再開する事が、地域のためになるんじゃないかという思いと、あと自分たちの生き甲斐っていうのが見つけれられるんじゃないかという事で再開しました」



「どんなに物資の支援があっても、話をする場所が必要なんだっていう事を改めて感じたし、お店を通して、沢山の方に笑顔を取り戻して欲しい、元気になってもらいたいっていう思いがあります」

>>>詳しくは… <http://goo.gl/ZHKcX>  
県政番組「いわて希望のちから」  
第21回～にぎわいの場所復活～  
(10月24、25、27、30日放送)

### 皆さんのご支援、ありがとうございます。

- ★義援金受付状況 (9月30日現在)  
約158億8,552万円 (69,965件)
- ★寄付金受付状況 (9月30日現在)  
約53億485万円 (4,005件)
- ★いわての学び希望基金受付状況 (10月14日現在)  
約18億9,933万円 (2,971件)

>>>義援金・寄付金の募集

<http://www.pref.iwate.jp/~bousai/jyouhou/volunteer.html>

### 【岩手県の被害状況 (10月25日現在)】

- 人的被害 死者：4,664名  
行方不明者：1,479名
- 建物被害(住家のみ、全半壊)：24,721棟

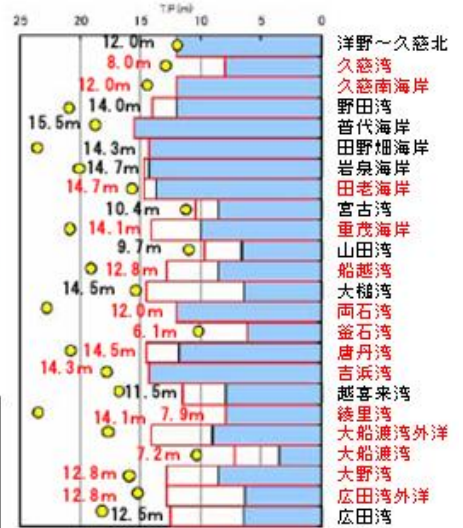
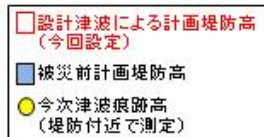
**【海岸堤防高さを設定】 ～多重防災型まちづくりに向けて～**

県では、今後の津波対策について「岩手県津波防災技術専門委員会（委員長：堺茂樹岩手大学工学部長）」を設置して堤防の高さの検討を進め、岩手県沿岸を24地域海岸に区分し、9月26日に広田湾（陸前高田市）など10地域海岸の堤防高さを設定したところ。残っていた14地域海岸についても、10月20日に公表しました。

今後は、設定した堤防高さを踏まえて、多重防災型まちづくりの基礎となる海岸堤防の早期復旧を進めていきます。

>>>詳しくは…

<http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?nd=2157&of=1&ik=3&pnp=17&pnp=66&pnp=2156&pnp=2157&cd=35386>



※ 朱書き：H23. 10. 20決定分

※ 黒書き：H23. 9. 26決定分

**首都圏で開かれるイベントです。ぜひご来場ください。**

【11月～12月の復興支援イベント】

開催期間	イベント名	場所	内容
11月6日(日)	東日本大震災復興支援 観光物産 PR 展	東京都庁・都民広場 (東京都・新宿区)	岩手県をはじめ、宮城、福島、茨城など、被災地の復興を支援するための観光物産 PR 展。
11月9日(水)～ 11月12日(土)	いわて三陸フェア (美味しい三陸復活)	いわて銀河プラザ (東京都・東銀座) TEL 03-3524-8282	沿岸の農林水産物や特産品の試食販売や、震災から復興を果たした沿岸地域事業者の商品を販売します。
12月19日(月)～ 12月21日(水)	東日本復興応援物産展	東京国際フォーラム B2F 展示ホール2 (東京都・千代田区)	岩手県をはじめとする、宮城、福島など被災各県の復興支援イベント。物産品や野菜販売、ステージイベント、観光 PR などを行います。

>>>その他の復興支援イベントはこちらから … <http://goo.gl/g7bMk>



11月11日(金)まで東京駅飲食店街で、岩手の食材を使用したオリジナルメニュー70品を提供する「ニッポンおいしいフェア～岩手復興応援編～」が開催されています。

収益の一部は、「恋し浜ほたて」の産地であり、震災で被害を受けた大船渡市・綾里漁協に寄付され、ホタテ漁再開を応援します。

美味しく食べて、復興支援！「美味しい岩手」を体感してください！



岩手県産ほろほろ鳥のトマト煮込みDON



三陸鉄道「恋し浜」駅を再現

■主催

(株)鉄道会館 (協力：岩手県)

■実施期間

10月27日(木)～11月11日(金)

■実施場所

東京駅飲食店街 飲食店 69 店舗

■使用食材

八幡平のニジマス、暮坪かぶ、折爪三元豚「佐助」、ほろほろ鳥、大根、白菜、生しいたけ、りんご、黒大豆、枝豆

>>>詳細は「TOKYOINFO」で

[http://www.tokyoinfo.com/oishii\\_iwate2011/](http://www.tokyoinfo.com/oishii_iwate2011/)

いわて復興だより 第8号 平成23年11月1日

発行：岩手県復興局総務課 ☎ 019-629-6922 ✉ [AJ0001@pref.iwate.jp](mailto:AJ0001@pref.iwate.jp)

◆復興だよりバックナンバーはこちらから → <http://bit.ly/qBFB0z>